



福島医発第 3078 号 (地)
令和 6 年 3 月 7 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

ケアプランデータ連携システム「かんたんシミュレーションツール」の
公開について (情報提供)

時下 貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、厚生労働省の依頼により、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所の間で毎月やり取りされるケアプランのうち、サービス提供票 (予定・実績) を安全な環境で効果的なデータ連携を可能とする「ケアプランデータ連携システム」が国民健康保険中央会において構築され、令和 5 年 4 月より稼働しており、本件については、令和 5 年 4 月 14 日付福島医発第 122 号 (地) にてご連絡申し上げたところです。

今般、国民健康保険中央会が導入後の費用対効果を簡単に診断できる「かんたんシミュレーションツール」を作成し、ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイトに公開した旨、厚生労働省老健局より日本医師会を通じて連絡がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただきますとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、本ツールは令和 2 年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けた I C T の更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しており、シミュレーション数値は主に居宅介護支援事業所における概算値であることを申し添えます。

小郡三井医師会より

介護保険担当理事 柳 大三郎
会長 島田昇二郎

令和 6 年 3 月 1 日

都道府県医師会担当理事 殿

日本医師会常任理事

江 澤 和 彦

（公印省略）

ケアプランデータ連携システム「かんたんシミュレーションツール」
の公開について（情報提供）

厚生労働省の依頼により、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所の間で毎月やり取りされるケアプランのうち、サービス提供票（予定・実績）を安全な環境で効果的なデータ連携を可能とする「ケアプランデータ連携システム」が国民健康保険中央会において構築され、令和 5 年 4 月より稼働しております。

本件については、本会からも「「ケアプランデータ連携システム」の本格運用について（情報提供）」（令 5. 4. 6 付 日医発第 77 号）等にて、情報提供しているところです。

これに関連して、今般、国民健康保険中央会が導入後の費用対効果をかんたんに診断できる「かんたんシミュレーションツール」を作成し、ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイトに公開したとのお知らせが厚生労働省老健局よりありましたので、情報提供いたします。

なお、本ツールは令和 2 年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けた ICT の更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しており、シミュレーション数値は主に居宅介護支援事業所における概算値であるとのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知の上、郡市区医師会および会員への周知方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

（添付資料）

○介護保険最新情報 Vol. 1204

ケアプランデータ連携システム「かんたんシミュレーションツール」の公開について（情報提供）

（令 6. 1. 30 厚生労働省老健局高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室 事務連絡）

以上

各都道府県介護保険担当課（室）

各市町村介護保険担当課（室）

各介護保険関係団体 御 中

← 厚生労働省老健局高齢者支援課

介 護 保 険 最 新 情 報

今回の内容

ケアプランデータ連携システム
「かんたんシミュレーションツール」
の公開について（情報提供）

計5枚（本紙を除く）

Vol.1 204

令和6年1月30日

厚生労働省老健局高齢者支援課

【 貴関係諸団体に速やかに送信いただきますよう
よろしく願いいたします。 】

連絡先 TEL : 03-5253-1111（内線 3876）

FAX : 03-3595-3670

事 務 連 絡

令和6年1月30日

各 都道府県介護保険担当課（室）

各 市区町村介護保険担当課（室） 御中

介 護 保 険 関 係 団 体

厚生労働省 老健局高齢者支援課
介護業務効率化・生産性向上推進室

ケアプランデータ連携システム「かんたんシミュレーションツール」
の公開について（情報提供）

厚生労働行政の推進については、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

介護現場の負担軽減や職場環境の改善は、介護人材の確保が喫緊の課題とされる中で重要な課題です。そこで取り組みの一環として、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所の間で毎月やり取りされるケアプランのうち、サービス提供票（予定・実績）を安全な環境で効果的なデータ連携を可能とする「ケアプランデータ連携システム」が国民健康保険中央会において構築され、令和5年4月より稼働しています。

運用主体の国民健康保険中央会からは、事業所の皆様から『どの程度費用対効果が見込めるか知りたい』『自身の事業所の規模に合うか分からない』といった声を頂いていると聞いております。このような声に応えるため、今般、導入後の費用対効果をかんたんに診断できる「かんたんシミュレーションツール」を作成し、ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイトに公開した旨、国民健康保険中央会より情報提供がありました。

各都道府県・市区町村、介護保険関係団体の皆様におかれましては、管内関係団体、介護サービス事業所等に確実に周知いただきますようお願いいたします。

※本ツールは令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しており、シミュレーション数値は主に居宅介護支援事業所における概算値であると聞いております。

【シュミュレーションツールの概要】



シミュレーションツールの概要

ケアプランデータ連携システムを導入することで得られる効果を簡単に調べることができるツールをご用意しました。

たった**5つ**の数値を入力するだけで、システム導入後の費用対効果をシミュレーションできます。

※令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」に基づいて算出しているため、シミュレーション数値は主に居宅介護支援事業所における概算値となっています。

5つの質問で導入後の効果を検証
かんたんシミュレーションツール

質問事項	入力値	A
1. 質問事項1 (質問事項1を「はい」で回答した場合、1人の企業事例が追加され、提供事例数+社会実証事例を付加数値を入力してください。)		
2. 質問事項2 (企業事例の追加は付加数値を1単位、その数値を入力してください。)		
3. 質問事項3 (質問事項3は「はい」で回答した場合、提供事例数+社会実証事例を付加数値として、アップロード画面の「追加する」のボタンに付加数値を入力してください。)		
4. アップロード画面の「追加する」ボタンに「はい」で回答した場合、付加数値を入力してください。)		
5. 質問事項5 (質問事項5に「はい」で回答した場合、提供事例数+社会実証事例を付加数値として、アップロード画面の「追加する」のボタンに付加数値を入力してください。)		

提出したデータページに結果が表示されます

30秒で費用対効果を簡単診断



削減できる金額・時間が数値で見える化



事業所ごとの数値シミュレーションが可能

【掲載場所およびダウンロード方法】

- ・ケアプランデータ連携システム ヘルプデスクサポートサイト内からご利用いただけます。管内介護事業所及び 会員事業所に情報提供いただき、より多くの事業所様に本システムの導入を検討いただけるよう推奨頂きますようお願いいたします。
- ・下図赤枠内より使い方ガイド(PDF)とシミュレーションツール(Excel ファイル)をダウンロードできます。

リンク：<https://www.careplan-renkei-support.jp/message/index.html>

ケアプラン
データ連携システム
ヘルプデスクサポートサイト

お知らせ一覧

介護サービス事業所の皆様へ

よくあるご質問

インタビュー

お問い合わせ

製品ダウンロード

検索

コンテンツ

説明資料はこちら

ケアプランデータ連携システムについて
～システムの全体概要と機能及びシステム導入・利用サポート～

ケアプランデータ連携システムについて
～システムの全体概要と機能及びシステム導入・利用サポート～

ダウンロード

追加資料：ケアプランデータ連携システム操作マニュアル 第1.02版
ダウンロード

データ連携による削減効果を
かんたんシミュレーション

NEW データ連携による費用対効果を診断
かんたんシミュレーションツール
概要資料・使い方ガイド

ダウンロード

ダウンロード(Excelファイル)

- ・シミュレーションツールの概要/使い方ガイドも掲載しています。

ケアプラン
データ連携システム

30秒で
削減効果
を診断

シミュレーションツールの概要

ケアプランデータ連携システムを導入することで、削減効果診断に活用できるツールです。削減効果診断に活用できるツールです。

たった5つの数値を入力するだけで

ツールの使い方・手順

1 入力ページへ進む

2 結果出力ページからシミュレーション結果を見る

【ケアプランデータ連携システムに関するお問い合わせ先】

- ・ ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイト問い合わせフォーム (<https://www.careplan-renkei-support.jp/contact/index.html>)
- ・ 電話番号：0120-584-708 受付時間：09:00～17:00（土日祝日は除く）

また、ヘルプデスクサポートサイトを大幅リニューアルしました。サイトデザインのリニューアル、有識者様やご利用事業所様のインタビューページ、ならびに公式キャラクター「ケアプー」のコンテンツページなどを新設しました。

リンク：<https://www.careplan-renkei-support.jp/>

